



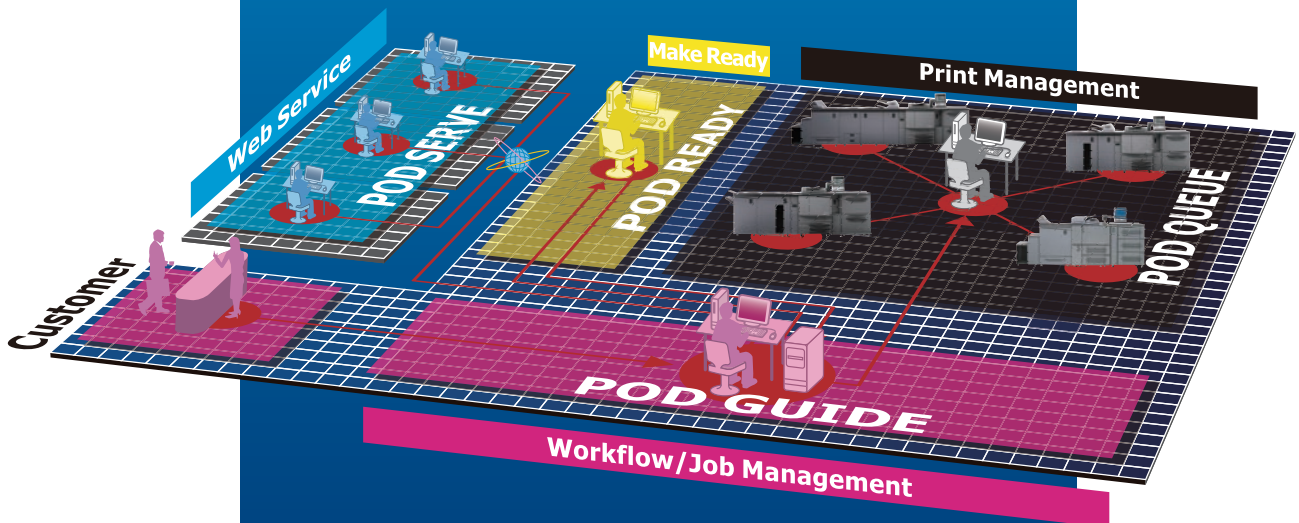
KONICA MINOLTA

 Printgroove

オンデマンド印刷統合管理アプリケーション

Printgroove POD Suite

4つのモジュールが、
企業内のプリントをトータルにマネジメント。
煩雑な作業を自動化し、
最良のパフォーマンスを引き出します。



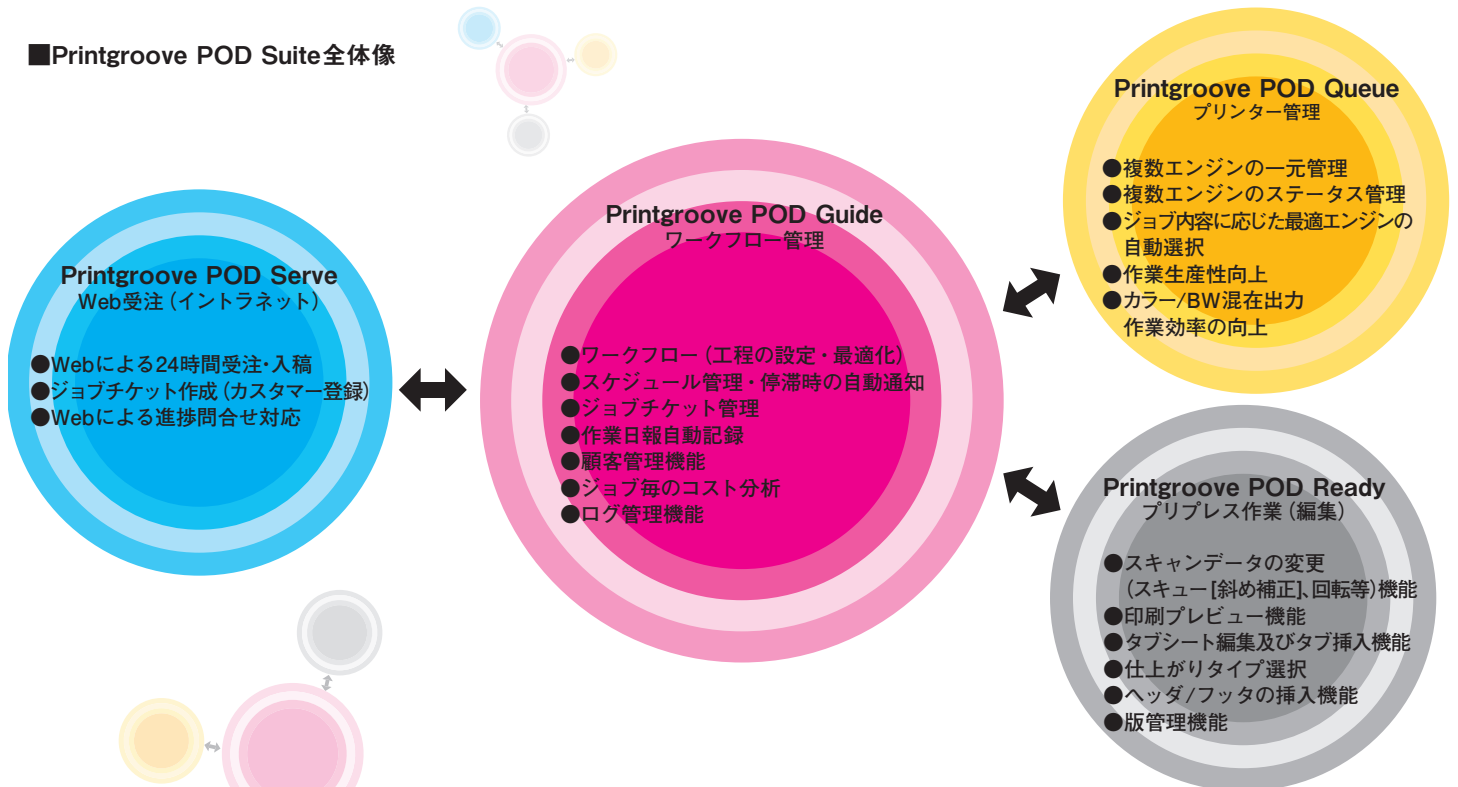
- Webで24時間受注。CRDの領域を一気に広がります。
- ジョブチケットですべての工程を一元管理。作業効率を飛躍させます。
- 仕様変更にも即時対応。進捗状況はオンラインでモニターできます。
- 生産効率やコスト分析をレポート。ビジネスを力強くサポートします。

The essentials of imaging



4つのモジュールが、プリントビジネスをトータルにマネジメント。 煩雑な作業を自動化し、最良のパフォーマンスを引き出します。

■Printgroove POD Suite全体像



Printgroove POD Suite は、SERVE、GUIDE、QUEUE、READYの4つのモジュールで構成されるオンデマンドプリント用統合管理アプリケーションです。このシステムを使用することで、これまで人手がかかっていた受注や見積もり作業、ジョブ管理や工程管理などの多くの作業が自動化でき、プリントビジネスの効率をいっそう高めることができます。SERVEは、イントラネットから24時間受注・入稿を可能にするもので、ビジネスのチャンスを広げるとともに、ジョブチケットによって全工程の作業把握を自動化します。またGUIDEは、ジョブに適したワーク

フローを構築、管理することで作業効率を向上させ、コスト分析などの有益な情報提供を行ないます。QUEUEは、複数のプリンターを一元管理して最適な機器設定を行ない、効率的な生産を実現します。さらにREADYは、原稿の修正や編集などのプリプレス作業を行ない、オンデマンドプリントの表現力を高めます。新たな発想で多彩な機能を盛り込んだPrintgroove POD Suiteは、オンデマンドプリントのあらゆるニーズに応え、これまでにない最良のパフォーマンスを引き出します。

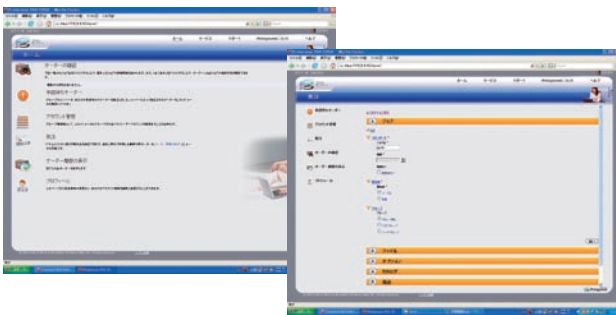
■Printgroove POD Suiteソリューション

受注	注文の受付や注文内容の確認に手間がかかり、注文書の記入ミスでトラブルが発生することがある。	SERVE ▶ P2
	見積作成や納期の調整に時間がかかり、担当業務に支障が出ることがある。	SERVE ▶ P2
	進捗状況の問い合わせがあるたびに現場へ確認をとるため、担当者が電話対応などで忙しくなる。	SERVE ▶ P2
	納期が重なったときには、管理者がそのつど作業分担や優先順位を決めなければならない、効率的な運用ができない。	GUIDE ▶ P3
プリプレス	画像の修正や加工が必要な場合はさまざまなアプリケーションに対応しなければならない、予想以上に人手がかかる。	READY ▶ P5
	ワード、パワーポイント、イラストレータなどが混在する原稿が多く、処理に時間がかかる。	READY ▶ P5
プリント	受注後、全体の稼働状況を見ながらその仕事に最適な機器を選んだり、オーダーにあわせて細かい機器の設定をしなければならない。	GUIDE ▶ P3
	毎日、作業日報に手作業で作業時間や内容を入力しているため、現場担当者の残業時間が増えてしまう。	GUIDE ▶ P3
	仕上がり直前に急な仕様変更があった場合、訂正や修正ができずに無駄が出てしまうことがある。	QUEUE ▶ P4
出荷・請求	送付状を作るとき、指示書の内容と印刷物が一致しているか、いちいち担当者が目で確認しなければならない。	QUEUE ▶ P4
	全工程を終えて最終的な作業コストを算出するためには、管理者と打ち合せをしなければならない。	GUIDE ▶ P3
	請求書を作るときには、どのような訂正や追加があったか、指示書の内容をもう一度確認しなければならない。	GUIDE ▶ P3
	ジョブ単位の仕事の効率や担当者の効率を知るためには、工程と日数をもとに作業工数を計算する必要がある。	GUIDE ▶ P3
	月単位で事業を評価・分析するには、受注内容、工数、消耗品費などをまとめ、手間のかかる計算をしなければならない。	GUIDE ▶ P3
故障時には、他機に切り替えて生産を続けたい。	GUIDE ▶ P3	

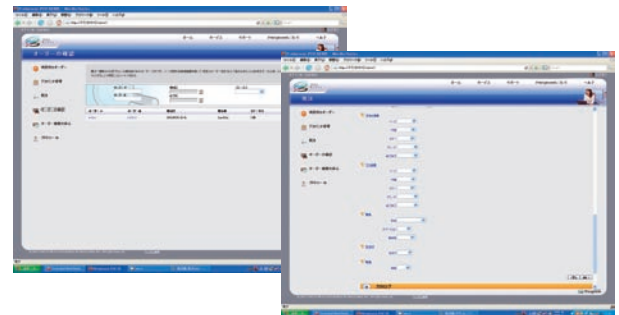
Webブラウザによる24時間受注で、ビジネスチャンスを拡大。 ジョブチケットの採用で、見積りや顧客管理を自動化します。



Webブラウザを使って24時間発注、入稿を受付けます。テキスト、グラフィックス、写真はもちろん、プレゼンテーションやマルチメディアのフォーマットまで幅広いデータが入稿でき、CRDの領域を大きく広げます。受付時には顧客がジョブチケットに発注内容を直接入力するため、人による電話対応が不要になり、記入ミスも排除できます。また、顧客ごとの価格設定、利用可能機能、オーダー状況が表示でき、きめ細かい顧客管理が可能です。Webによる見積りの提出や、Webによる顧客側からの進行状況確認もでき、リアルタイムで質の高いサービスが提供できます。



ホーム画面では、進行中のオーダーの現在状況が確認できる。



発注画面では、印刷物の仕様が細かく指定でき、発注後はジョブ番号で管理される。



オーダー側のメリット ▶ 大幅にスピードアップ

いままでは、プリントの発注や入稿のたびに発注書を作成したり、原稿を手渡したりする業務が発生して時間がかかっていました。SERVEではWebからダイレクトに発注や入稿ができるため、伝票や再版原稿の手渡し、確認作業が不要になり、大幅なスピードアップが図れます。



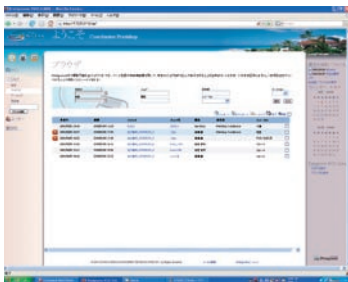
受注側のメリット ▶ 営業の間口を拡大

24時間つねに無人で受注、入稿ができるため、営業活動の間口が広がり、電話受付スタッフの手間も、伝票類の記入ミスもなくなります。また、ジョブチケットによって進行中の印刷物をリアルタイムで管理できるため、精度の高いスケジュールや見積りがすぐに提出できます。



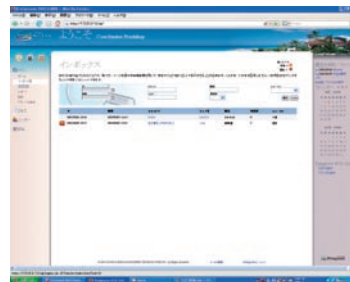
印刷作業のワークフローを最適化し、すべての工程を一元管理。 生産効率を追求しながら、コスト分析をレポートします。

SERVEでの注文を受けて、工程設計、進捗トラッキング、生産効率分析・レポートなどのワークフロー管理を行ないます。まず、入稿ジョブに最適なワークフローを構築し、ネットワーク上の機器状況から出力機を自動的に推奨、選択。各ジョブの工程を一元管理し、Webによるジョブステータスのトラッキングを可能にします。また、停滞時やジョブ変更時の自動通知、作業日報の自動記録、請求書の自動作成など、一環したシステムならではの省力化を実現しています。完了時にはジョブ単位のコスト分析、担当者単位の効率分析など、事業の分析や評価をレポート。経営に役立つ情報を提供します。



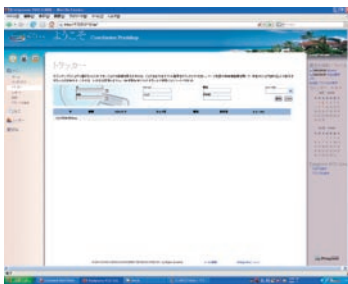
ブラウザ

Printgroove POD Suite内で閲覧できる全ジョブをリストアップ。クローズしたジョブを含め、注文番号、ジョブ名、顧客名、ステータスなどを表示します。



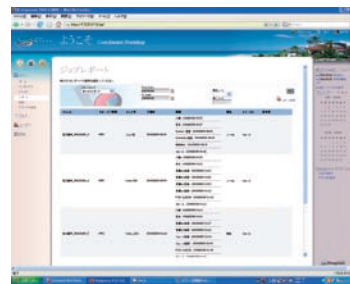
インボックス

業務責任者に割り当てられたすべてのジョブを表示。検索機能を使って、特定のジョブを表示させることができます。



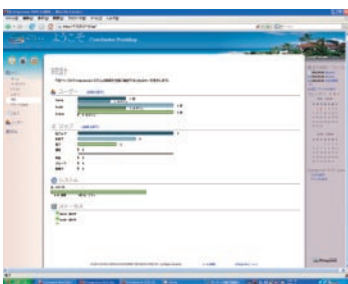
トラッカー

トラッキング（追跡）指示によってトラッキングエリアに移動したジョブのリストを表示。つねに意識したいジョブの詳細が、すぐに見られます。



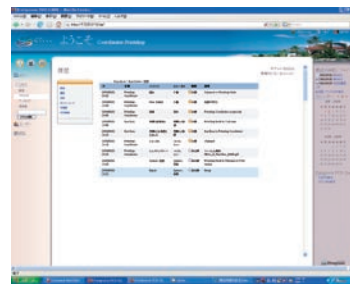
ジョブレポート

ジョブ毎に各工程の時間を表示。入稿から受付、Queueへの送信、発送、クローズまで、個別のジョブの進行状況が把握できます。



統計

システム全体の現在の状況を一覧表示で把握することができる為、簡単に管理業務を行う時に便利です。



履歴

ステータスの履歴を表示します。入稿、受付、見積もり送信、見積もり承認、原稿修正、Queueへの送信といった作業経過が把握できます。



オーダー側のメリット ▶ 進捗状況をWebで確認

依頼した仕事の進捗状況がWebで確認できるため、いちいち依頼先に問い合わせをしなくても最新情報がリアルタイムでわかります。さらに、仕様変更や追加をしたとき、自動的に見積書や請求書に反映されるため、決済時に発注内容を細かく確認する手間が省けます。



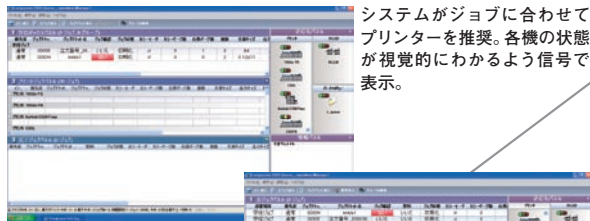
受注側のメリット ▶ 効率的な機器を選択

ジョブの内容に応じて、その時点でいちばん効率的なワークフローをシステムが自動的につくるため、複数の機器の運用を管理者が思案する必要がありません。また、面倒な作業日報の作成や、実作業を反映した請求書の作成も自動的にでき、事務の省力化が図れます。

最大10台までのプリンターを、ジョブに合わせて自動選択。 用紙設定なども一元管理し、生産システム全体をコントロールします。

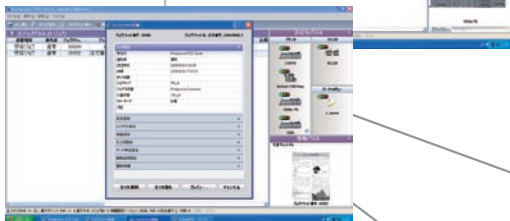
最大10台^{※1}までのbizhub PRO機器を一元管理し、印刷作業を効率化します。とくに、煩雑になりがちな複数プリンターの用紙設定や、モノクロ・カラーが混在したジョブに対する最適機器の作業割り当て^{※2}などを、システムが自動的に判断、実行するため、状況にあわせた最良のパフォーマンスを引き出すことができます。また、印刷の途中で発生した変更についても自動的に対応し、生産システム全体をコントロールします。機器の稼働状況や消耗品のモニタリング、送付状の作成や作業日報の自動記録もできるため、つねにスピーディーで手間のかからない生産活動が可能です。

※1オプション（標準は5台） ※2オプション



システムがジョブに合わせてプリンターを推奨。各機の状態が視覚的にわかるよう信号で表示。

すべてのジョブが確認できる全ジョブパネル。現在のジョブ処理状況が一目でわかる。



ジョブチケットの内容をポップアップ表示。処理中のジョブの詳細情報が確認できる。



仕様1: bizhub PRO C6501本体+中綴じフィニッシャーで、製品カタログを印刷



仕様2: bizhub PRO C6501本体+マルチ折りパンチユニットで、研修資料を印刷



仕様3: bizhub PRO C6501本体+くるみ製本機で、小冊子を印刷



仕様4: bizhub PRO 1200本体+くるみ製本機で、調査報告書を印刷



仕様5: bizhub PRO 1200本体+中綴じユニットで、社内報を印刷



オーダー側のメリット ▶ 変更にも迅速に対応

印刷の途中で急に訂正や追加が発生した場合でも、迅速に変更が反映されるので、新製品の発表や発売に合わせたタイトでリスクの高い印刷物でも、安心してスケジュールに組み込むことができます。また、印刷の進捗状況がWebで確認できるため、スピーディーな意思決定ができます。



受注側のメリット ▶ 生産設備を最大限に活用

カラーやモノクロなど、いくつかの種類のジョブが重なっても、全体の効率を考えてシステムが自動的に最適機器を割り当て、用紙設定なども行なうため、生産能力を最大限に引き出せます。さらに、製本指示や送付状の作成も自動化されているため、全体の管理が容易にできます。



原稿の修正や編集、面付けなど、プリプレス作業をサポート。 Adobe Photoshopとのリンクで、優れた作業性を発揮します。

入稿原稿のごみ取り、傾き補正などの修正作業、ヘッダー／フッターの追加などの編集作業、ワークフローに最適な出力レイアウトの設定、面付け作業など、多彩なプリプレス作業を行います。また、出力前にデータを確認するプリフライト工程も、PDFに対してワンクリックで実行でき、スムーズな準備作業ができます。そして、紙原稿と電子原稿の融合はもちろん、Adobe Photoshopとのリンクによる画像の編集、サードパーティー製アプリケーションとのリンクによるさまざまな機能拡張が利用でき、プリプレスにおける優れた作業性を発揮します。



オーダー側のメリット ▶ 柔軟な入稿スタイル

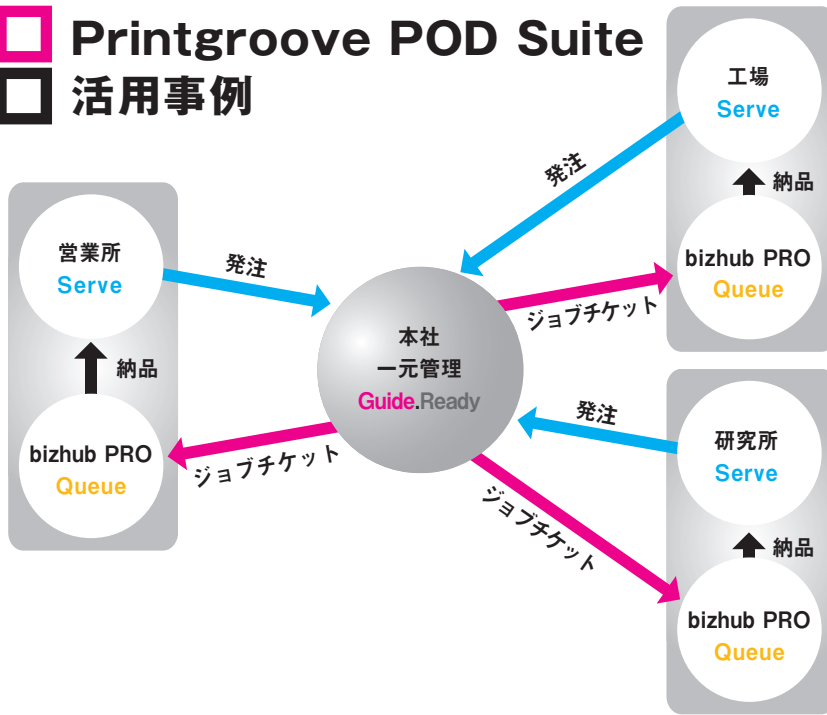
Photoshop、Illustratorをはじめ、Word、Excel、Power Pointなど、さまざまな形式の原稿が使用できるので、要望通りの印刷物ができあがります。原稿の修正や追加などの編集もできるため、社内スタッフだけで作ったドラフトを、見栄えのいい印刷物に仕上げることもできます。



受注側のメリット ▶ 幅広い印刷ニーズに対応

PDF、Word、Jpegなど、顧客が入校した原稿をそのまま活かすことができ、幅広い印刷ニーズに応えられます。画像の修正や加工、ヘッダー／フッターの追加といった編集作業もスムーズに行なえ、手間をかけずに品質の高いプリプレス作業ができます。

Printgroove POD Suite 活用事例



活用例1

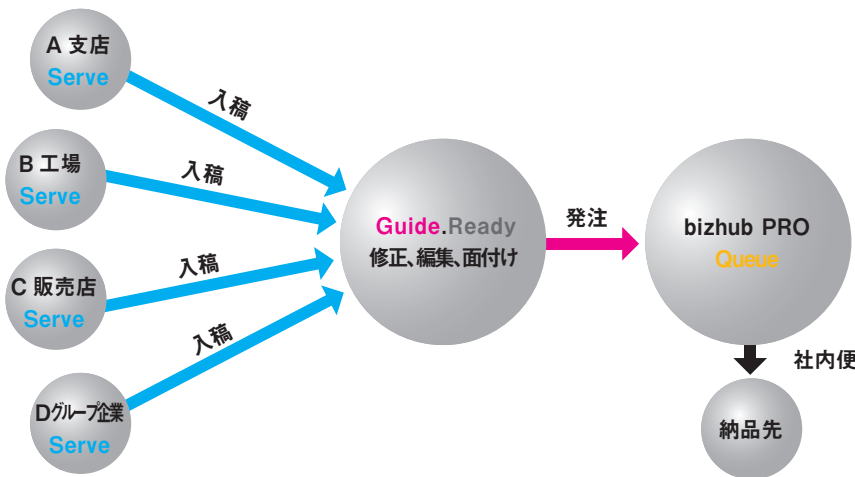
各拠点の印刷物を一括管理

本社のPrintgroove POD Suiteにあるデータを、各地の営業所や工場、研究所に付帯するCRDセンターなどへ転送。本社で印刷をコントロールし、輸送コストや時間を削減できます。

《Printgroove POD Suite導入のメリット》

- 印刷の一元管理で効率化が図れる
- 用紙などの使用状況が把握できる
- 印刷に関するコスト管理ができる
- 再版などの指示がWebからできる

※イントラネットに限る



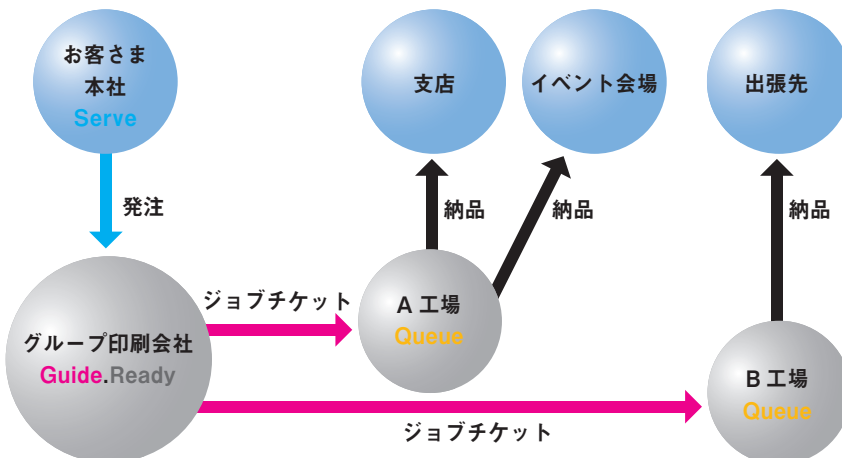
活用例2

社内報の編集・印刷

イントラネットで送られてくる支店、工場、販売店からの原稿を、本社で修正・編集。プリントセンターで印刷・製本し、社内便で各部署の社員に配布。経費削減とスピードアップが図れます。

《Printgroove POD Suite導入のメリット》

- 24時間、いつでも入稿OK
- 写真やイラスト、図版など、さまざまなフォーマットの原稿をスムーズに編集、レイアウトできる
- 入稿→編集→印刷・製本→配布までを、短時間に処理できる



活用例3

セミナー資料の印刷

本社が印刷を一元管理し、お客さまの指定する場所へ直接納品。ムダな人件費、輸送コストを排除し、コストパフォーマンスを高めます。

《Printgroove POD Suite導入のメリット》

- 受注から納品まで、ムダな人手や時間をカット
- 最適なワークフローで生産効率アップ
- 本社からつねに進行状況が確認できる
- 編集や画像修正などの要望にも応えられる

※イントラネットに限る

スペック

Printgroove POD Suite動作環境

Serve・Guide・Queue用サーバー

サーバー	CPUデュアルコア インテル Xeon 3065
メモリー	8 GB
ハードディスク	500GB (RAID 5 構成)

※DVD-ROMドライブ及びネットワーク必須

Readyクライアント端末

OS	Windows Vista Business/Enterprise/Windows XP Pro
CPU	Pentium 4 2.8GHz以上
メモリー	2 GB以上 (2 GBは、必須)
HDD	4 GB以上の空き容量
ディスプレイ表示	最低要件 1024×768 (1280×1024を推奨)
アプリケーション	Adobe Acrobat 7/8/9 Pro
プラグイン	Adobe Photoshop CS2/3, Adobe Illustrator CS2/3, Quite Imposing/Plus

※CD-ROMドライブ及びネットワーク必須

Serve・Guide・Queueクライアント端末

OS	Windows Vista Business/XP Pro Home
ブラウザ	IE7.0以上 Firefox 1.5以上
メモリー	512MB以上
HDD	500MB以上の空き容量

※ネットワーク必須

対応機種

bizhub PRO C6500/C6500P	IC-305/IC-408 制限あり ^{※1}
bizhub PRO C6501/C6501P	IC-305/IC-408 制限あり ^{※1}
bizhub PRO C5501	IC-408 制限あり ^{※1}
bizhub PRO C65hc	IC-305制限あり ^{※1}
bizhub PRO 2500P/2000P/1600P	制限あり ^{※1}
bizhub PRO 1200/1200P	標準コントローラ フルサポート
bizhub PRO 1051	標準コントローラ フルサポート
bizhub PRO 1050e/1050eP	標準コントローラ フルサポート
bizhub PRO 950	標準コントローラ フルサポート
bizhub 920	IC-203 フルサポート
bizhub PRO 920	IC-203 フルサポート

※1 トレーオープンの感知など

オプション

モジュール	内容	Printgroove標準	オプション
Printgroove POD Serve	Web入稿アクセスライセンス	100ライセンス	1. Web入稿追加 100ライセンス 2. Web入稿追加 200ライセンス 3. Web入稿追加1000ライセンス
	Web入稿ハンドリングライセンス	5ライセンス	1. Web入稿ハンドリング追加 10 ライセンス 2. Web入稿ハンドリング追加 20 ライセンス 3. Web入稿ハンドリング追加 50 ライセンス
Printgroove POD Guide	マニュアルワークフロー	1ライセンス	1. GUIDEワークフロー追加 5パッケージ 2. GUIDEワークフロー追加 10パッケージ 3. GUIDEワークフロー追加 25パッケージ 4. GUIDEワークフロー追加 50パッケージ 5. GUIDEワークフロー追加 100パッケージ
	ジョブ管理	5ライセンス	1. GUIDEジョブ管理追加 10 ライセンス 2. GUIDEジョブ管理追加 20 ライセンス 3. GUIDEジョブ管理追加 50 ライセンス
Printgroove POD Queue	MFPライセンス	5台までサポート	1. Additional MFP License
	オペレータライセンス [※]	5ライセンス	
	モノクロ、カラー部数、ページ数、による分散出力	-	1. Cluster printing option

※オペレータを5人まで登録できます。MFPライセンスを追加しても5人までの登録です。

- KONICA MINOLTA, KONICA MINOLTA ロゴ、シンボルマークおよびThe essentials of imaging は、コニカミノルタホールディングス株式会社の登録商標です。
- bizhub, bizhub PRO およびPrintgroove は、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の登録商標または商標です。
- PDFNet SDK is copyright PDFTron Systems 2001-2006 and distributed by Konica Minolta Business Technologies, Inc. under license. All rights reserved. Portions Copyright (c) 2001 artofcode LLC.
- このソフトウェアは、Independent JPEG Group の助力を得ています。
- Portions Copyright (c) 1998 Soft Horizons. All Rights Reserved. Artifex, Artifex ロゴ、Ghostscript および Ghostscript ロゴ は、Artifex Software, Inc. の登録商標です。
- Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe, Adobeロゴ、Adobe PDF, Illustrator, Photoshop, Dreamweaver, Flashは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- Intel, XeonおよびPentium は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションおよび子会社の登録商標または商標です。
- Intel, XeonおよびPentium は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションおよび子会社の登録商標または商標です。
- Sun, Sun Microsystems, Java およびSolaris は、米国Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Mozilla, Firefox, Mozilla ロゴ, Firefox ロゴは、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- 本書に記載されているその他の会社名、商品名は、該当各社の登録商標または商標です。

ご注意

- 国内外で流通する紙幣、貨幣、政府発行の証券類、未使用の郵便切手、郵便はがき、政府発行の印紙類などをコピーすることは法律で禁止されています。
- 著作権法の対象となっている書籍、音楽、絵画、地図、図画、映画および写真などの著作物は、個人的に、または家庭内その他、これに準する限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁じられています。



安全にお使いいただくために

- ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 表示された正しい電源・電圧でお使いください。
- アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電するおそれがあります。
- 水気、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となることがあります。

注意

お問い合わせは、当社へ。

コニカミノルタビジネステクノロジーズの生産事業所およびその生産関係会社の全てにおいてISO14001を取得しています。国内グループ販売会社の全拠点でも認証を取得しています。

〈国内総販売元〉

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号

〈製造元〉

コニカミノルタ ビジネステクノロジーズ株式会社

—お問い合わせはフリーダイヤルでお気軽にどうぞ—

(お客様相談室) ☎ **0120-805039**

受付時間は土、日、祝日を除く9:00~12:00、13:00~17:00でお受けします。

■おことわり 確認のためお問い合わせ内容を録音させていただいております。ご了承下さい。
消耗品・修理・保守・サービスに関するお問い合わせは、ご購入いただいた当社販売店へご連絡ください。

製品についての詳しい情報は、インターネットでご覧いただけます。 <http://bj.konicaminolta.jp>